

性欲溜まり
まくってる

ゆがりさん 巨体触手



他所でいっぱい愛撫を行い
食べごろになったゆかりさんを
運んできました

濃厚な雌の二オイに
巨体触手はとても興奮し
思わず先走り精液を漏らすほど
喜んでおります



これは存分に
ゆかりさんを責め尽くして
くれそうで私も楽しみです





無理やり開脚された恥ずかしさと
これから起こるであろうことを理解した
ゆかりさんが絶望の表情をしています

ですが安心して
ください



巨体触手から漏れ出る性欲は媚薬ガスとなり
おまんこが常時発情して意識が
気持ちよさだけに集中させてくれます

ハルハラ



そして彼の触手ペニスは
上部と前面にいつぱい突起が付いた
Gスポットとポルチオを
重点的に責め上げる形状のペニスで

激しく乱暴な性的快樂が
どんな不安も吹き飛ばしてくれますよ







ぷりぷりぐりぐりJUNとJUNの
ゆかりまんじゅう...
とてもおいしいごちそうです



さあ
存分に召し上がれ





H...

A...

H...

A...

H...

A...

H...

4...

A...

H...

A...







さあ彼の
特殊なペニスの本領発揮です

浅めの挿入では
前面の突起でゆかりさんのGスポットを
ゾリゾリ擦って刺激し続け…





Mi Chu

A S D

X



この激しいポルチ才責めの気持ちよさに
ゆかりさんも一気に抵抗の意思が削がれ

快樂受け入れ完全OKの
敗北おまんこを巨体触手に
晒してしまいました









カッ

アッ

カッ

アッ

カッ

アッ

カッ

アッ

カッ

アッ







U=...

h...!!!

IKU!!!

W...!!!

A...!!!



He...

He...

ニクニク

He...
He...

He...

ニクニク

ニクニク

ニクニク





Handwritten white scribble, possibly a signature or mark.

Handwritten white scribble.

Handwritten white scribble.

Handwritten white scribble.

Handwritten white scribble.

ゆかりさんのナカが最高だったのか
巨体触手はあの量の精液を出してなお
射精が止まらないようです



さて

おまんこ敗北中の一番きもちいいタイミングで
ナカにたっぷり媚薬精液を
仕込まれてしまったゆかりさん



エ
ア

この精液の媚薬効果が
ゆかりさんの身体の芯までシミ込んでいき

おまんこの奥で
より深くイける身体に
されていきます



トゲ...トゲ...

トゲ...トゲ...

トゲ...トゲ...

トゲ...

トゲ...

トゲ...トゲ...

トゲ...

トゲ...

トゲ...

トゲ...

トゲ...トゲ...

さあここからが本番ですよ
ゆかりさん



巨体触手の溜まった性欲を
しっかりと受け止めてくださいね

HYEPA





...

...

...

...

...





Whiiiiii

ぽぽぽ

キ

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

ぽ

ゆかりさんの
えっちな喘ぎ声が響き渡りました

その声の可愛さに
巨体触手も大興奮



先ほどよりも激しいピストンで
一番奥をゴリゴリと
かきまわしております





おっとと：興奮しすぎて
ちよっとズレたタイミングで
射精をしてしまったようです

性欲が溜まっていたので
仕方ありませんね



この際なので射精しながら
奥を突き続けるのもいいでしょ





濃厚な精液のドロツとした液を
おまんこ内部に塗り続けられてゆかりさんも
気持ちよさそうです



さて巨体触手がもっと没頭できるように
しばらくゆかりさんと
2人きりにしてあげましょー



また後ほど様子を見に来ますね
ゆかりさん







3
時間後
：



戻りました

巨体触手はまだまだゆかりさんの脚を
掴んだまま離しそうにないですね



あれから巨体触手は精液を潤滑液として
使い続けるのが気に入ったようで

常に少量の射精をされながら
えっちされるゆかりさんの全身は
精液でドロドロです







1575

1575

1575

ゆかりさんが意識が遠のく度に
ガツンと響く強烈な挿入で
ゆかりさんを再び快樂へと引き戻します



粘り気のある精液により
ゆかりさんのナ力は触手ペニスの突起と
より根深く絡みつき

この性行為の快楽は
想像を絶するほど気持ちいい
でしょう







アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ



アッ...

アッ...

アッ...

アッ...

アッ...

アッ...

アッ...

アッ...

アッ...

アッ...

アッ...

アッ...





あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ





尻
尻
尻
尻
尻

尻

尻

尻
尻
尻

ゆかりまんこが限界まで開発された結果
ペニスを引き抜かれた小さな衝撃でも
イッてしまったようです…素晴らしい感度です







興奮しすぎて挿入前から射精してしまいますが
ゆかりさんへの視覚的効果が大きいので
いいでしょう









夜打ムムム

カカカ

カカカ

カカカ



より激しい射精とペニスの出し入れが同時に行われ
ゆかりさんの超感度おまんこが
快樂でドロドロに溶かされていきます



奥のもっとも気持ちいいところを
精液を塗りたくられながらガン突きされて
ゆかりさんは意識がトびかかっていますね





1st

1st

1st

1st

1st

1st

1st



アハハ
アハハ
アハハ

ニヒニヒ
ニヒニヒ
ニヒニヒ

アハハ
アハハ
アハハ

ニヒニヒ
ニヒニヒ
ニヒニヒ

アハハ
アハハ
アハハ

アハハ
アハハ
アハハ

アハハ
アハハ
アハハ

アハハ
アハハ
アハハ

アハハ
アハハ
アハハ



アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ





おおお

おおお

おおお

おおお

おおお

おおお

おおお





あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ



おっぱい

お尻

お尻

おっぱい

おっぱい

おっぱい



ようやく巨体触手が
ゆかりさんを降ろしてくれました

いつせいに放出された性欲が部屋に充満し
媚薬ガスの濃度がすごいことになっています



アハハ...

アハ...

アハ...

でもこれで巨体触手も
満足したようですね

そろそろゆかりさんを
解放してもらいましょうか





ヒクヒク

アッ

アッ

ヒクヒク

アッ

アッ

アッ

ゆかりさんと密着してたら
興奮してきてまた射精しちゃったようです

全身に精液を塗りたくって
ゆかりさんの柔らかい肌を堪能していますね





アッ...

アッ...

アッ
アッ

アッ...







今度は触手ペニスを挿入しながら
くつろぎ始めてしまいました

どうやら巨体触手はもう少し
ゆかりさんと過ごしたいようですね



まあこの際ですから今日は
彼の気のすむまで発散させてあげましょう



では、私は失礼します



今夜はゆかりさんに思う存分
おちんぽマーキングしながらお過ごしください



























